

2025(令和7)年度 生徒会規約

第1章 総則

- 第1条 本会は兵庫県立日高高等学校生徒会と称す。
- 第2条 本会は健全なる自主的な活動の促進をはかり、将来よき社会人となるための資質を培うことを目的とする。
- 第3条 本会は兵庫県立日高高等学校の生徒で構成する。
- 第4条 本会の会員の権利はこの規約によって保障され、すべての会員は選挙権及び被選挙権を有する。
- 第5条 会員は本会の会費を負担しなければならない。

第2章 役員及び役員の任務

- 第6条 役員は1人で2つ以上の役を重任することはできない。
- 第7条 すべての役員は全会員の直接無記名投票によって選出され、学校長がこれを認証する。
- 第8条 本会に次の役員を置く。
生徒会長 1名 副生徒会長 1名 書記 1名
- 第9条 生徒会長は本会の最高責任者であって本会を代表する。副生徒会長は生徒会長を補佐し、事故ある場合はこれに代わる。
- 第10条 書記は会議の記録、文書の処理にあたり、会計を担当する。

第3章 生徒総会

- 第11条 生徒総会は本会の最高議決機関であり、全会員でこれを構成する。
- 第12条 生徒総会は下記の場合に生徒会長がこれを召集する。
 - 1 この規約の改正
 - 2 生徒会長が必要と認めた場合
 - 3 役員の任免進退の承認
 - 4 予算決算の承認
 - 5 代議員会の要求があった場合
 - 6 全会員の3分の1以上の要求があった場合
- 第13条 生徒総会には次の役員を置く。
議長1名 書記1名
- 第14条 生徒総会の役員は、執行委員を除く全会員より選出する。
- 第15条 定例生徒総会は4月と10月に開く。
- 第16条 生徒総会は会員の3分の2以上の出席により成立し、出席人数の過半数で議決する。但し規約改正の場合には、3分の2以上の議決を必要とする。

第4章 代議員会

- 第17条 代議員会は生徒総会で議決を必要としない事項を議決する機関であって、各クラスの委員長、副委員長で構成する。
- 第18条 執行委員は発言するために随時、代議員会に出席することができる。又代議員より答弁、説明を求められた場合には、これに応じなければならない。
- 第19条 代議員に下記の役員を置く。
議長1名 書記1名
- 第20条 議長、書記は代議員の互選による。
- 第21条 代議員会は代議員議長及び代議員の3分の1以上の要求、又生徒会長の要求があった場合に代議員議長がこれを召集する。
- 第22条 代議員会は代議員の3分の2以上の出席により成立し、出席代議員の過半数で議決する。
- 第23条 代議員会は公開制とする。
- 第24条 代議員議長は執行委員会に出席することができる。

第5章 執行委員会

第25条 執行委員会は本会の執行機関である。

第26条 執行委員会は下記のものによって構成する。

- 1 生徒会役員(生徒会長、副生徒会長、書記)
- 2 専門委員会の各委員長(体育委員長、文化委員長、保健委員長、図書委員長)

第27条 執行委員会に次の役員を置く。

執行委員長 1 名 副執行委員長 1 名 書記 1 名

第28条 執行委員長、副執行委員長、書記は、それぞれ生徒会長、副生徒会長、書記が兼任する。

第29条 執行委員会は構成員の3分の2で成立し、出席人数の3分の2で議決する。

第6章 監察委員会

第30条 監察委員会は、本会の監察機関でありこの規約に違反する一切の行為を監察する。

第31条 監察委員長及び委員は全会員の直接無記名投票により決定する。

第32条 監察委員会は下記の役員で構成する。

監察委員長 1 名 監察委員 2 名

第33条 監察委員長は監察委員を代表しこれを総括する。他の監察委員は監察委員長を補佐し、事故ある場合はこれに代わる。

第34条 この監察委員会の審議は原則として公開する。

第35条 監察委員長及び委員は執行委員会に出席することができる。

第7章 専門委員会

第36条 本会は執行委員会のもとに次の専門委員会を置く。各委員会の任務は下記の通りである。

体育委員会…… 体育行事、レクリエーション(体育関係)の企画、立案を行う。

文化委員会…… 文化や校内風紀に関する諸活動を行う。(校内放送、文化行事)

保健委員会…… 健康管理と校舎内外の環境美化整備をはかる。

図書委員会…… 会員の読書に対する関心を高め、また図書館の整備にあたる。

第37条 定例専門委員会は各期に2回これを開く。臨時専門委員会は専門委員長及び委員の3分の1以上の要求があった場合、委員長がこれを召集する。

第38条 専門委員の任期は、前期、後期と二期にわけらる。

第39条 各委員会は必要に応じ指導顧問の出席を要請することができる。

第8章 会計

第40条 本会の会計は代議員会の議決に従ってこれを運営しなければならない。

第41条 執行委員会に属する各委員会は予算案を2月中旬に書記を経て執行委員会に提出しなければならない。

第42条 予算案は4月末日までに生徒総会の承認を経なければならない。

第43条 本会を運営するために、予算以外に必要な経費の調達その種類のいかんを問わず、すべて代議員会の承認を経なければならない。

第44条 臨時収入が壱万円以上ある場合、その用途は生徒会に依らなければならない。

第45条 年度決算は4月の定例生徒総会に提案し、その承認を得る。

第46条 会計監査は会計年度末に監察委員長がこれを行う。

第47条 会計年度は4月1日より翌年の3月31日とする。

第9章 補則

第48条 予算審議会は各クラブの部長及び各委員会の委員長で構成する。

第49条 本会は必要に応じ臨時委員会を設置できる。但し代議員の承認を必要とする。

第50条 この規約は公布の日よりこれを実施する。